

## 2020.6.25 卓話 会長・幹事と各理事からひと言

### ◆杉本剛昭幹事

この1年の活動を振り返りますと、まず、地区補助金事業の「ビジネス体験隊」がありました。4日間、朝から夕方までフル活動で、毎日それが終わってから自分の仕事に戻るというハードな事業でしたが、その分、子どもたちに得難い経験をしてもらい、最後には彼らの笑顔というご褒美をもらうことができた良い事業だったなと思っています。社会奉仕事業につきましては浜降祭後の海岸清掃、茅ヶ崎南口駅前の植栽事業を行いました。浜降祭も先日の植栽事業も雨でしたが、多くの会員が参加してくださり、充実した活動ができたと思っております。

2月のIMはホストクラブとして、重責を担っていましたが、これも茅ヶ崎ロータリークラブならではのチームワークの良さを発揮し、成功裡に終わることができました。特に片づけの際の手際よさに感じました。

その後は皆様ご存知の通り、コロナ禍の影響で、クラブとしての活動はほぼストップとなり、茅ヶ崎湘南RCとの合同例会、企画されていた職業奉仕見学や静岡県への一泊親睦旅行など軒並み諦めざるを得ない状況となったことは口惜しい限りです。また、その他、クラブHPの見直しや、定款細則の見直しについても、積み残しをしてしまい申し訳なく思っております。当初想像していた以上に慌ただしく過ぎた1年でしたが、楽しくできたのは、皆さまのご指導とご協力のお陰です。ありがとうございました。また事務局の中澤さんにもいろいろと助けていただきました。ここであらためて、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。ありがとうございました。

### ◆澤邑重夫会長

4月2日までは頑張って例会を開きましたが、その後2ヶ月間は休みにせざるを得なくなりました。それでも永田さんの入会と歓迎会の実施、米山奨学生のトゥン君の卒業と就職を見届けることが出来たのはよかったです。ただ、5月に予定していた親睦旅行が中止になったことは残念でなりません(笑)

### ◆加藤寛副会長

今年は南米に30泊予定で山に登ろうとしていましたが、コロナにより前日にキャンセルすることになりました。また来年行けたらと思います。来年は6月に台湾で国際大会があり、私はウィークリーマンションを借りて、大会前から1ヶ月ほど住んでみようかと思っています。

### ◆大箭剛久会長エレクト

実行委員長を務めたIMがたいへん思い出深いです。そのIMの挨拶でも言ったことですが、IMの日は娘の誕生日、PETSは自分の誕生日、さらには地区大会が家内の誕生日ということもあり、これはポール・ハリスから「今年はロータリーで頑張れ」というメッセージをもらったのかと思いましたが、その後PETSがコロナの影響で流れてしまい、これは「それほど頑張らなくてもいいよ」というメッセージなのかと思います。

### ◆岩澤あゆみ直前会長

今年度は地区への出向に加えて、8月に「ビジネス体験隊」があり、地区補助金の申請から実施まで一連の流れも経験出来ました。そのおかげで、今回新型コロナウイルス地区補助金の申請もスムーズに行けたと思います。今後は他の人がやっても出来るに伝えられればと思います。

### ◆古知屋光洋会計

奉仕プロジェクト委員長として計画していたレアメタル工場見学が中止になったのは残念でした。会計の方では、4～5月に休会した分の食費・会場費につきましては、次年度で精算したいと思います。

### ◆富田桂司会場監督

会場監督という名前が仰々しく、一体何をする役割なのかと思っていました。例会前後の会場の設営と片づけはやらなければならないということがわかりました。あとは、『四つのテスト』の歌詞を作ったということと、例会延長については基本NGということにしていました。なので、この辺で終わらせて頂きます。

### ◆成田栄二研修リーダー

研修リーダーという職責から3月にフォーラムをやりたかったのですが、それが心残りです。来年度もクラブ研修ですので、詳しいことは第三例会の卓話でお話させていただきます。

### ◆加瀬義明理事

初めて理事をやらせてもらって、もっとロータリーのことを勉強しないと、と思った一年でした。次年度は副幹事で例会での司会を務めさせていただきます。はじめはごちないかと思いますが、よろしく願い致します。